**AGL型** **レバー式 ステンレスエアーポット**

# 取扱説明書

このたびは、オルゴ　ステンレスエアーポットをお買い上げいただきありがとうございます。この製品を正しくお使いいただくために、ご使用にあたっては必ず取扱説明書をお読みください。お読みいただいたあとは大切に保管して、ご使用上で分からない点や不具合な点が生じた場合はお確かめください。

丈 夫 で 省 エ ネ

**ステンレス**
**まほうびん**

**オルゴ株式会社**

## 各部の名称とはたらき

プッシュレバー

プッシュレバーロック

上ぶた着脱ボタン

上ぶた開閉ロック

下板シールゴム

中びん

揚水パイプ

上ぶた

肩(口がね)

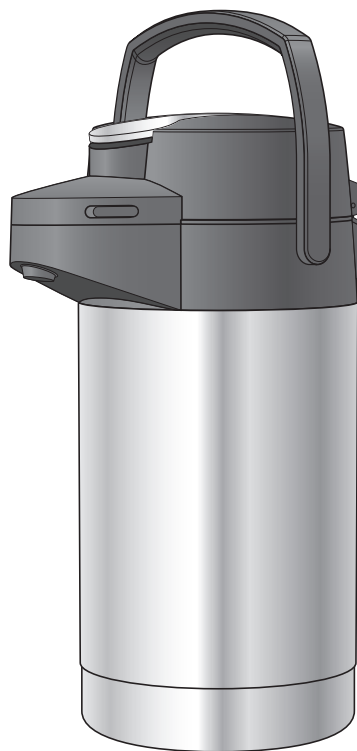
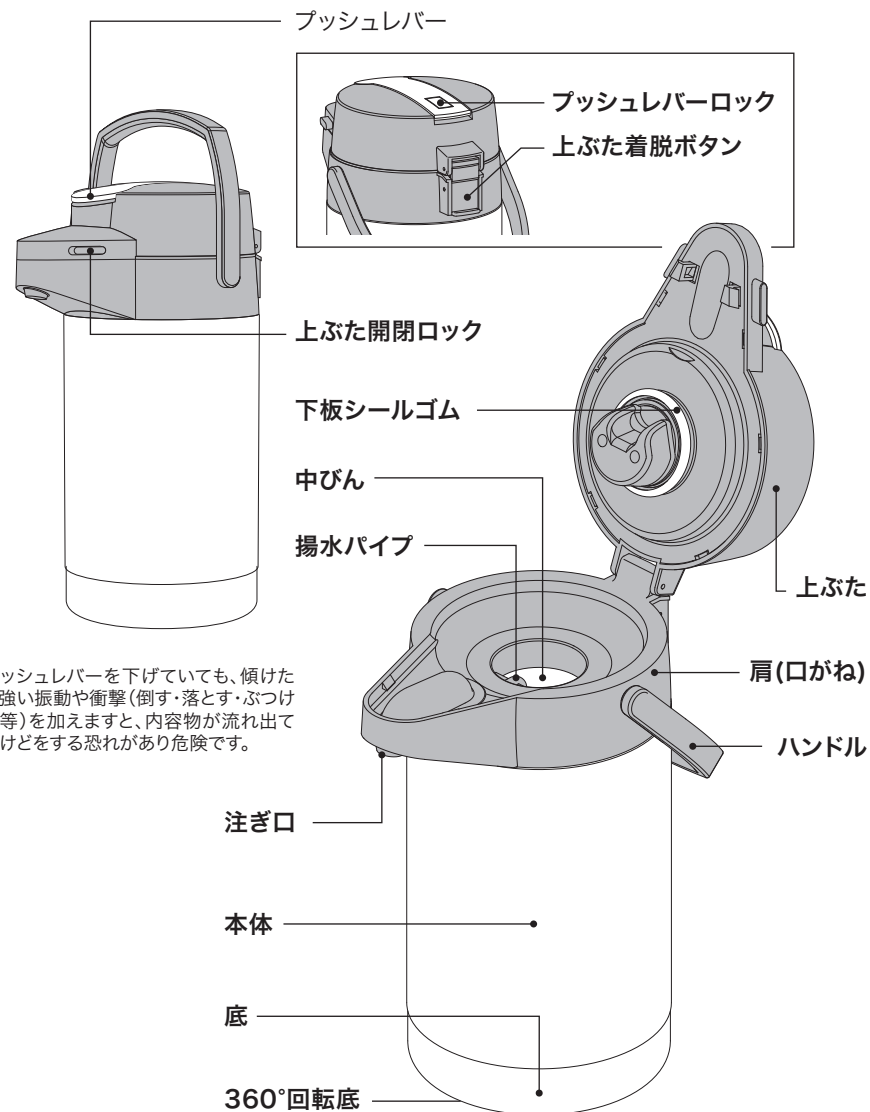
ハンドル

注ぎ口

本体

底

360°回転底

プッシュレバーを下げていても、傾けたり強い振動や衝撃(倒す・落とす・ぶつける等)を加えますと、内容物が流れ出てやけどをする恐れがあり危険です。

※品質向上・改良のため、予告なく機構、デザイン等を変更することがありますので、ご了承ください。

# 必ずお守りください。

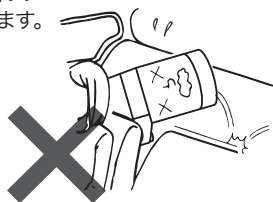
●この製品は、飲料物を入れての保冷 ・保温を目的としたものです。飲料物の保冷・保温以外にはご使用にならないでください。
●漏れやあふれは、やけどや他のもの を汚す原因となります。
●ご使用になるときは、やけどや飲料 の変質・変色、製品の故障や汚れを防ぐために、下記の事は必ずお守りください。

●乳幼児の手の届く所には置かないでください。また、いたずらには充分注意してください。
やけど等危険です。

●次のものは絶対に入れないでください。
・ドライアイス、炭酸飲料など
・牛乳、乳飲料、果実など
・みそ汁、スープなど塩分を含んだもの
・お茶の葉、果肉など
腐敗・目詰まり・変質の原因になります。

●持ち運びは必ずハンドルを持って移動してください。レバーを持って移動したり、上ぶたを持ったり、傾けたり横にして持たないでください。
レバーが折れたり、漏れ、やけどや汚れの原因になります。

●内容物を入れたときは、横転させないでください。また倒したり落としたりぶつけたり、強い振動(特に上下の振動)や衝撃を加えないでください。
内容物が出てやけどをする恐れがあり危険です。

●自動車に持ち込まないでください。
やけどや汚れの原因になります。

●ストーブやコンロなどの火のそばに近づけないでください。又は直射日光の当たる場所に置かないでください。
変形・変色の原因になります。

●内容物が少ないときは、プッシュレバーを強く押さないでください。
最後に注ぎ口から内容物が飛び散ることがあります。

●本体のまる洗いは絶対しないでください。
水が侵入し、錆が発生したり、他の物を汚す原因になります。

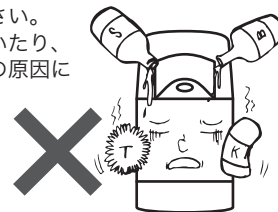
●内容物はびん口から約4cm下で止めてください。
満量にすると、上ぶたを閉めるときにあふれることがあり危険です。

●内容物を捨てるときは必ず上ぶたを取り外し、注ぎ口を横に向けて捨ててください。
注ぎ口が下を向いていると、注ぎ口から内容物が出てやけどや他のものを汚す原因になります。

●氷を入れる場合は先に飲料物を入れ、小さく砕いた氷をすべらせるようにして入れてください。

●分解修理はしないでください。
故障や事故の原因になります。
●揚水パイプの煮沸はしないでください。
変形・漏れなどの原因になります。
●飲料物の保温・保冷以外には使用しないでください。
●この製品は底が回転しますので、内容物を注ぐときは、本体が回らないよう充分注意してください。
やけどの恐れがあります。

# ご注意とお願い

●シンナー・ベンジン・化学ぞうきん・みがき粉・たわし・クレンザー・台所用以外の洗剤・塩素系漂白剤などは使用しないでください。
キズがついたり、錆・故障の原因になります。

●熱いやかんをプラスチック部分に触れさせないでください。
傷や変形の原因になります。

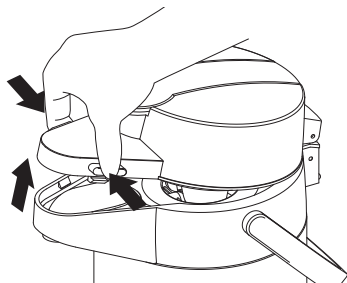
●熱いお茶を入れて保温した場合、お茶の色が変わることがあります。中びん内にはお湯を入れ、お茶の時は急須等をご使用ください。

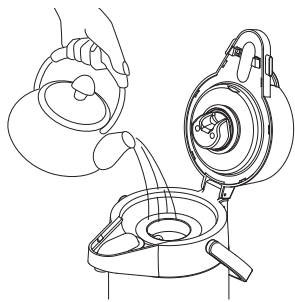
●お茶、又は糖分を含んだものを入れて使用した後は、熱湯を入れて給湯を繰り返し、充分にお手入れしてください。

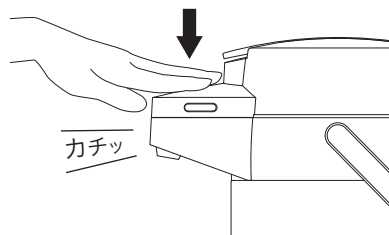
# 正しい使い方

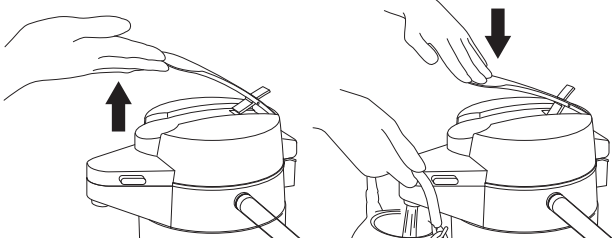
初めてお使いになるときは、必ず中びん、揚水パイプ、注ぎ口をぬるま湯などで洗い、清潔にお使いください。
ただし、丸洗いはしないでください。
使いはじめはプラスチックの臭いがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

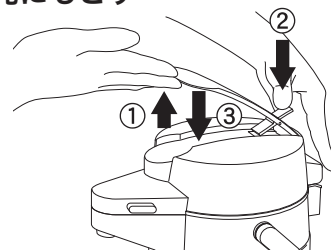
## ❶ 上ぶたを開ける

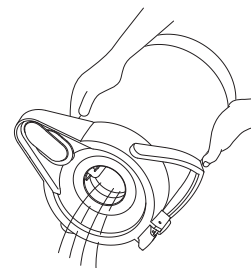
・プッシュレバーが下がっている事を確認して、上ぶた開閉ロック内側方向に押えながら上ぶたを持ち上げてください。

## ❷ 内容物(お湯・冷水など)を入れる

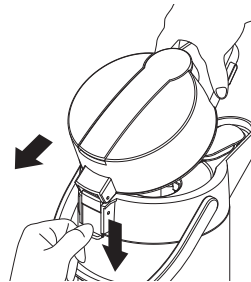
・内容物はびん口から約4cm下で止めてください。満量にすると、上ぶたを閉めるときにあふれる事があり危険です。
・保温の場合は、保温効果を上げる為少量の熱湯を入れ、約1分予熱すると効果的です。
予熱後はそのお湯を捨ててから内容物を入れてください。

## ❸ 上ぶたを閉める

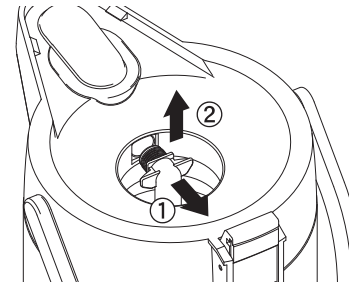
・上ぶたは「カチッ」とう音がするまで確実に閉めて下さい。
・上ぶたを閉めるときは、プッシュレバーを押さないでください。
プッシュレバーが上がった状態で上ぶたを閉めると、内容物が出てやけどや他のものを汚す原因になります。

## ❹ プッシュレバーを上げ、内容物(お湯・冷水など)を注ぐ

・プッシュレバーは、ロックされるまで確実に持ち上げてください。
・急須やコップを注ぎ口の下に近づけ、プッシュレバーを押してください。

## ❺ 注ぎ終わったら、プッシュレバーを元にもどす

・①プッシュレバーを一度持ち上げ、②プッシュレバーロックを押してロックを外し、③そのまま静かにプッシュレバーを下ろします。
・安全の為に、注ぎ終わったら必ずプッシュレバーを元の位置に戻してください。

## ❻ ご使用後、内容物を捨てる場合

・内容物を捨てるときは必ず上ぶたを取り外し、注ぎ口を横に向けて捨ててください。
注ぎ口が下を向いていると、注ぎ口から内容物が出てやけどや他のものを汚す原因になります。

## 上ぶたの外し方、つけ方

・上ぶた着脱ボタンを下げて、上ぶたを約45度開け、斜め後ろに引き抜きます。
・上ぶたを取り付けるときは、逆の手順で行ってください。

## 揚水パイプの取り外し方、つけ方

・氷を入れるときやお手入れの際は、右図のように揚水パイプを取り外す事ができます。
・揚水パイプを取り付けるときは、逆の手順で確実に取りつけてください。
揚水パイプが確実に取り付けられていないと、内容物の出ない原因になります。

# お手入れの方法

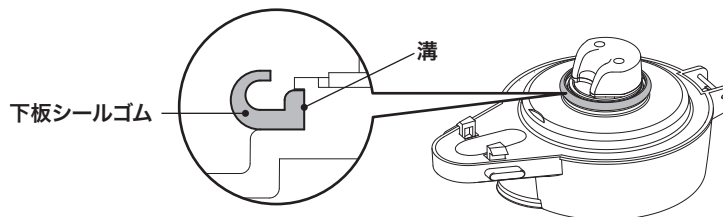
●ポットに残った内容物を捨て、毎日簡単なお手入れをしていただくことが、いつまでも清潔にご愛用いただくコツです。
●お手入れをおこたったり、内容物を長い間入れたままにしておきますと、各部の汚れがめだってきます。

| | |
|---|---|
| **上ぶた・本体** | ・布（台所用洗剤を入れた水に浸し固くしぼったもの）でふきとってください。<br>・本体のまる洗いは絶対にさけてください。<br>・注ぎ口等が汚れると、しずくが落ちることがありますので、注ぎ口等の汚れをきれいにふきとってください。 |
| **中びん** | ・お湯でうすめた洗剤液を柄のついたやわらかいスポンジブラシに含ませ、ていねいに洗い、プッシュレバーを繰り返し押して洗剤液を流し出してください。 |
| **揚水パイプ** | ・揚水パイプを取りはずし、洗剤をうすめたお湯のなかで、やわらかいスポンジで洗ってください。 |
| **揚水パイプ～注ぎ口内部** | ・中びんに、お湯でうすめた台所用洗剤を入れ、プッシュレバーを繰り返し押す。<br>・洗い終わったら再び中びんにお湯を入れ、プッシュボタンを繰り返し押して、洗剤をよくすすぐ。 |
| **長期間ご使用にならないときは** | ・上ぶた、本体、中びんなどの汚れを落とし、乾いた布で拭き、自然乾燥させてください。特に中びんは充分乾燥させてください。 |

※中びんにはステンレス鋼を使用していますが、水質や不純物などにより「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が付着する場合があります。
このような場合は、市販のクエン酸をぬるま湯でうすめて中びんに入れ、2～3時間後に柔らかいブラシなどできれいに洗った後、水で充分にすすいでください。

●本体や上ぶたの丸洗い、つけ置き洗いはしないでください。
水が侵入しサビが発生する事により、保温効力が損なわれる事があります。
●揚水パイプの煮沸や食器洗浄乾燥機などの使用はしないでください。
変形や、漏れの原因になります。
●塩素系漂白剤は使用しないでください。
さびたり、穴が開く原因になります。
●シンナー類、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しないでください。
キズやサビ、故障の原因になります。
●スポンジや布は柔らかいものを使用してください。
●お茶、又は糖分を含んだものを入れた後は、熱湯を入れて給湯を繰り返し、充分にお手入れをしてください。
●他のものと一緒にお手入れするときは、製品にキズがつかないようにご注意ください。

# 下板シールゴムの交換

●下板シールゴムや揚水パイプは消耗部品です。
ご使用にともない傷みますので、1年を目安にご確認ください。
消耗部品が傷んだまま使用を続けていると、エアー漏れが発生して内容物の出が悪くなる原因になりますので、早めの交換をおすすめします。
●交換の際は、品番をご確認の上、お買い上げの販売店又は当社のお客様相談室までご連絡の上、お買い求めください。
●下板シールゴムの交換方法
下板シールゴムを取り替えるときは、図のように下板の溝にきっちりと取りつけてください。逆に取り付けると内容物が出ない事がありますので充分注意してください。

## 交換・修理・お問い合わせは・・・

揚水パイプや上ぶたなどの樹脂がザラザラしていたり、損傷している場合は、いずれも交換・修理（有償）ができますので、本体背面に記載されている品番をお確かめのうえ、お買い求めの販売店又は当社のお客様相談室までお問い合わせください。
また、万一故障の場合、その他ご質問などの場合もお気軽にご相談ください。

●プラスチック製品について
3年位お使い頂くと、傷んでくる事もあります。お買い上げの販売店にご相談ください。

**オルゴ お客様相談室**

TEL：06-6961-5885　FAX：06-6969-6692

受付時間 ： 9：00 ～ 17：00 (土・日・祝日・年末年始等を除く)
ホームページアドレス ： http://www.allgo.co.jp

本社：〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-4-2　TEL.06-6968-5555（代表）FAX.06-6968-5564